

「簡易シミュレーションシステム aGPSS」

～不確定なプロセスをモデル化するツールの使い方～

(一社)東京技術士会 松山 靖紀

確率的な不確定なプロセスをモデル化してコンピュータで検証する離散系シミュレーションは、合理的に意思決定を行うための代表的なアプローチ手法である。様々なツールが開発されているが、その多くは高価でアニメーション機能などのハイエンドを指向していることもあって一般のユーザが日常のツールとして使うのは容易ではない。

aGPSSは汎用性に優れたシミュレータとして根強い人気を保っている GPSS の簡易版で、初心者でも「覚えやすく使いやすい」を主眼に教育用に開発されたツールである。本講座は、簡単なモデルの作成を体験しながら段階的にレッスンを進め、修了時には実務で使えるまで一通りのスキルが習得できるプログラム構成になっている。複雑さが増大する今日、社会システム、経営システム、生産システムなど、様々な問題にアプローチする上でシミュレーションへのニーズは益々高まっている。この手法に関心を持つ学生や実務者の入門講座としてお薦めしたい。

<カリキュラムの概要>

(単発) シミュレーションの概要 2~3 時間

- ・統計とシミュレーション
- ・aGPSS の機能と適用事例紹介

(教育/研修) aGPSS の使い方講習 (テキスト使用) 12 時間

- ・基礎編 (4 時間*2 回=8 時間)
- ・応用編 (4 時間*1 回=4 時間)

.....

講師：松山 靖紀

1969年に石川島播磨重工業株式会社(現IHI)に入社し、主として物流システムおよび関連設備の設計業務に従事した後、理事、関係会社役員等を経て2008年退社。同年、技術士資格を取得し現在に至る。(社)日本技術士会ならびに(社)東京技術士会会員。

(専門分野) 保有資格：技術士(経営工学部門)

専門分野：ロジスティクス

(著書) 「ものづくりに役立つ経営工学の事典」(共著、朝倉書店)

「基本ロジスティクス用語辞典」(共著、白桃書房)

「簡易シミュレーションシステム aGPSS 1.基本編」(松山技術士事務所)

「簡易シミュレーションシステム aGPSS 1.応用編」(松山技術士事務所)